



鈴鹿市立明生小学校

明生の旗高く

＜ 学校教育目標 ＞

地域とともに
明るく元気に生きる
明生の子

運動会

10月11日(土)に運動会を行いました。今年(ことし)は当日までにPTAだけでなく、自治会(じちかい)や関係団体(かんけいだんたい)の方(かた)のご協力(きょうりょく)で運動場(うんどうじょう)の環境整備(かんきょうせいび)をしていただきました。明生小校区(めいせいしょうくわう)のすばらしさを感じ(かん)させていただきました。改めて(あらた)お礼(れい)申し上げますと、今後(こんご)も本校教育活動(ほんこうきょういくかつどう)へのご理解(りかい)とご協力(きょうりょく)をお願いします。

さて、迎(むか)えた運動会当日(うんどうかいとうじつ)は、2つの台風(たいふう)の通過(つうか)と接近(せつきん)により、天候(てんこう)の予想(よそう)が非常に難(むずか)しく、天気予報(てんきよほう)を見てもめまぐるしく変(か)わり、その内容(ないよう)も天気予報サイト(てんきよほう)によって異(こと)なっていました。

午前中(ごぜんちゆう)は何とか実施(じっし)できそうだと判断(はんだん)しました。運動所(うんどうじょ)の排水作業(はいすいさぎょう)を教職員総出(きょうしきんそうしゅつ)で行(い)、開始時刻(しじこく)には、何とか団体競技・表現運動(だんたいきぎ・ひょうげんうんどう)はできそうなグラウンドコンディションにできました。

開会式(かいかいしき)は急遽(きゅうきょ)校舎内(きょうしゃうち)でのオンライン(オンライン)としました。プログラムも低・中・高学年(てい・ちゅう・こうがくねん)の総入れ替え(そういれかえ)で団体競技・表現運動(だんたいきぎ・ひょうげんうんどう)のみとし、徒競走(ときようそう)は後日(ごじつ)としました。演技(えんぎ)の見学(けんがく)は校舎(こうしゃ)の2、3階(かい)の教室(きょうしつ)から、いつもと違(ちが)う視点(してん)での見学(けんがく)となりました。

中学年(ちゅうがくねん)の演技(えんぎ)からスタート。「台風(たいふう)の呼吸(こきゅう) 壺(いち)の型(かた)～渦(うず)～」どの組(ぐみ)も内側(うちがわ)と外側(そとがわ)の子(こ)どもの連携(れんけい)もバッチリ(バッチリ)でスムーズ(スムーズ)に回転(かいてん)していました。「明生ソーラン2025(めいせいソーラン2025)」は勇ましい(いさ)の太鼓(たいこ)の音(ね)で始まり(はじ)、勇ましく(いさ)もかっこいい(おど)踊り(ひろう)を披露(ひろう)してくれました。



低学年(ていがくねん)の「ダンシング玉入れ(だんしんぐたまいれ) オレ!」は1、2年生(ねんせい)の子(こ)どもたち(こ)だけでなく、地域(ちいき)の方(かた)にも参(さん)加(か)いただき、子どもたち(こ)と触れ合(ふれあ)っていただきました。「MEISEI KAWAII LAB」はかわいい(かわいい)の一言(ひとこと)に尽(つ)きます。満面(まんめん)の笑顔(えがお)で踊(おど)る1、2年生(ねんせい)はとって(あ)も愛(あい)くる(あ)しかったです。



こうがくねん めいせい かつせん やぶさめ じん ともだち く うま の たまい たま まと ねら やぶさめ
高学年の「明生の合戦～流鏑馬の陣～」は友達が組んだ馬に乗り玉入れの玉で的を狙う流鏑馬
です。あしもと さだ たいせい な まと あ ひび こ
足元の定まりにくい体制で投げるので的に当てにくかったようです。響け、ひとつの鼓
動 どう ねんせいぜんいん き も だんたいこうどう れんしゅうとうしよ いき あ
は5, 6年生全員の気持ちをシンクロさせる団体行動でした。練習当初はなかなか息が合わ
ず、しんぱい み かんがくねん どうじつ えんぎ ほんとう す ば み ひと
心配しながら見ていました。さすが高学年、当日の演技は本当に素晴らしく、見ていた人か
ら感嘆の聲が聞かれました。



へんこう なに めいわく り かい
変更があり、何かとご迷惑をおかけしましたが、ご理解いただきありがとうございました。